まことに天使たちは雲に下り、天で決定された物事について語り合う。その時、シャイターンが聞き耳を立ててそれを盗み聞きし、それを占い師たちに吹き込むのである。そうして彼らは、自分たちによる１００の嘘をそこに混ぜ込むのだ。

アーイシャ（彼女にアッラーのご満悦あれ）によれば、アッラーの使徒（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は人々から占い師について尋ねられ、こう言った：「彼らは何の正しさも持ち合わせてはいない。」彼らは言った：「アッラーの使徒よ、彼らは時に私たちに対して何かについて語り、それが真実であったりもします。」すると、アッラーの使徒（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は言った：「それはジンがかすめ取る言葉であり、それを自分の信奉者の耳に入れるのだが、彼ら
（占い師）はそこに１００の嘘を混ぜ込むのである。」 尚、アル＝ブハーリーがアーイシャ（彼女にアッラーのご満悦あれ）から伝える伝承によれば、彼女はアッラー の使徒（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）がこのように言うのを聞いた：「まことに天使たちは雲に下り、天で決定された物事について語り合う。その時、シャイターンが聞き耳を立ててそれを盗み聞きし、それを占い師たちに吹き込むのである。そうして彼らは、自分たちによる１００の嘘をそこに混ぜ込むのだ。」
[真正] [アル＝ブハーリーの伝承 - 二大真正集収録の伝承]

アーイシャ（彼女にアッラーのご満悦あれ）は、アッラーの使徒（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）が人々から、未来の不可視の領域のことを語る者たちについて尋ねられ、こう言ったと伝えている：彼らを気にしたり、彼らの言うことを聞いたりしてはならない。彼らの諸事に留意するのではない、と。 すると人々は、言った：彼らの言うことは現実と一致します。これこれの月、これこれの日にまだ未知の何らかの物事が起こると言えば、その言葉通りにそれは起こるのです、と。それで、アッラーの使徒（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は言った：ジンが天の知らせを盗み聞きし、その後、彼らの信奉者である占い師たちのもとに下り、聞いたことを伝えるのだ。それからその占い師が、天からの情報に１００の嘘を付け加えるのだ、と。 アル＝ブハーリーが伝える伝承の意味は、こうである：天使たちは天で、この世の者たちに起こる毎日の出来事について、アッラーが決定されたことを聞く。それから雲に下り、互いに話し合う。その時、シャイターンがそれを盗み聞きし、それを自分たちの信奉者である占い師たちのところに持って行って、吹き込むのである。それから占い師は聞いたものに、１００またはそれ以上の嘘を付け加えるのだ。

https://sunnah.global/hadeeth/ja/show/8918